

【資料】 入力した文字を漢字やカタカナに変換しよう

1 文字を入力してみよう

パワーポイントでは、テキストボックスやワードアートなどで、文字を入力することが出来ます。
文字は、カーソル（点滅しているたての線）の右横に入力されます。

文字の入力の方法には大きく分けて、ローマ字入力とカナ文字入力の2通りの方法があります。

（切り替え方法は、2 Microsoft IME を使ってみようを参考にしましょう。）

それぞれどのような違いがあるのかをA, I, U, E, Oのキーを押してみましょう。

ローマ字入力の場合

画面には、あいうえおと表示されます。



キーに書いてあるアルファベットで作られたローマ字が、ひらがなで表されます。

カナ文字入力の場合

画面には、ちにないらと表示されます。



キーに書いてあるひらがながそのまま表されます。

実際に文章を作ってみましょう。僕のパソコンと入力してみましょう。（ローマ字入力の場合）

まず、「僕の」を入力してみましょう。

B, O, K, U, N, Oのキーを順番に押します。

〔画面には、ぼくのと入力されます。〕

漢字に変換したいときには、スペースキー（何も書いていないキー）を押します。

すると、候補の漢字が出てきます。

* 候補の漢字は、スペースキーを押すたびに変わっていきます。

「僕の」が青く反転（青地に白い文字に変わる）したときにEnterキーで決定します。

これで、「僕の」が入力できました。

次に、「パソコン」を入力してみましょう。

P, A, S, O, K, O, N, Nのキーを順番に押します。

〔画面には、ぱそこんと入力されます。〕

カタカナに変換したいときには、F7キー（キーボード上部にあるファンクションキー）を押します。

すると、カタカナに変わりますので、Enterキーで決定します。

これで、「パソコン」が入力できました。

文字の入力をする

入力はローマ字入力・カナ文字
入力のどちらでも良い。

漢字への変換は、スペースキーで

カタカナへの変換は、F7キーで

文字の決定は、

エンターキーで

これで、入力できます。

間違えて入力した文字を削除してみましょう。

文字を削除するためには、Back Space キーまたは Delete キーを使います。

カーソルの左側を削除するには、
Back Space キーを押します。

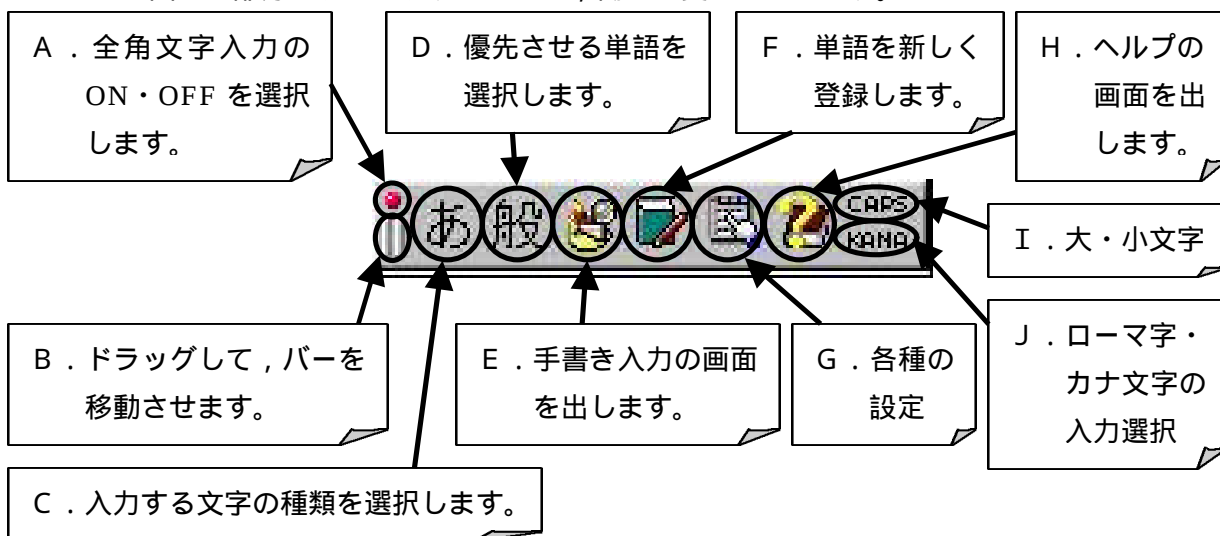
カーソルの右側を削除するには、
Delete キーを押します。

2 Microsoft IME を使ってみよう

文字入力の時には、Microsoft IME（以下、MS-IME に省略）というソフトウェアを使います。

下にあるのが、MS-IME のツールバーです。

それぞれ○で囲った部分をクリックすることで、働きが変わってきます。



よく使うものを説明します。

A . 赤く光っているとき は、全角文字で入力します。
赤く光っていないとき は、半角文字で入力します。

C . ここをクリックすると、左図のように開きます。



A キーを押したとき
それぞれどうなるか

ひらがな・・・あ
全角カタカナ・・・ア
全角英数・・・A
半角カタカナ・・・ァ
半角英数・・・A
直接入力・・・チ

・このように
入力されます

I . 入力されるアルファベットが のときは大文字に、
 のときは小文字になります。

J . のときは、カナ文字入力に、 のときは、ローマ字入力になります。